

船舶事故調査報告書

平成21年9月3日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 長 後 藤 昇 弘
委員 楠 木 行 雄
委員 横 山 鐵 男（部会長）
委員 山 本 哲 也
委員 根 本 美 奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成21年6月16日00時24分ごろ、本船が発見された。）
発生場所	不明（富山市水橋漁港沖の離岸堤において、本船が発見された。）
事故調査の経過	平成21年5月7日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）ほか2人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	モーターボート サンフレンド、5トン未満 244-14561富山、個人所有 5.93m(Lr)×2.07m×0.90m、FRP ガソリン機関、44.10kW、平成6年4月4日
乗組員等に関する情報	船長 男性 61歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士 免許登録日 平成5年12月22日 免許証交付日 平成20年11月18日 (平成25年12月21日まで有効)
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	本船は、平成21年6月15日08時ごろ、船長1人が乗り組み、釣りのため、富山県黒部市高橋川の定係地を出港した。19時00分ごろ、親族から本船が帰港しない旨の118番通報があり、翌16日00時24分ごろ、富山市水橋漁港沖の離岸堤に無人で乗り揚げている本船が、海上保安庁のヘリコプターにより発見された。 20日10時20分ごろ、富山市魚津港北区北防波堤灯台から真方位298°約7,300m付近で、救命胴衣を着用していない船長の遺体が発見され、揚収された。 死因は、溺死と検案された。
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北、風力 3、視界 良好 海象：波高 不詳、水温 約18℃
その他の事項	遺体に外傷はなかった。本船の船外機推進器には直径8mmのロープが絡んでいたが、船体に損傷はなかった。 船長は、携帯電話を所持していた。 救命胴衣を船内に備えていたが、着用していなかった。

分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	不明 不明 不明 死因は、溺死であった。 船長が溺死したのは、救命胴衣を着用せずに、落水したことによる可能性があると考えられる。 船長が落水した状況については、明らかにすることはできなかった。
原因	本事故は、本船が黒部市高橋川の定係地を出港後、船長が救命胴衣を着用せずに、落水したため、発生した可能性があると考えられる。	